

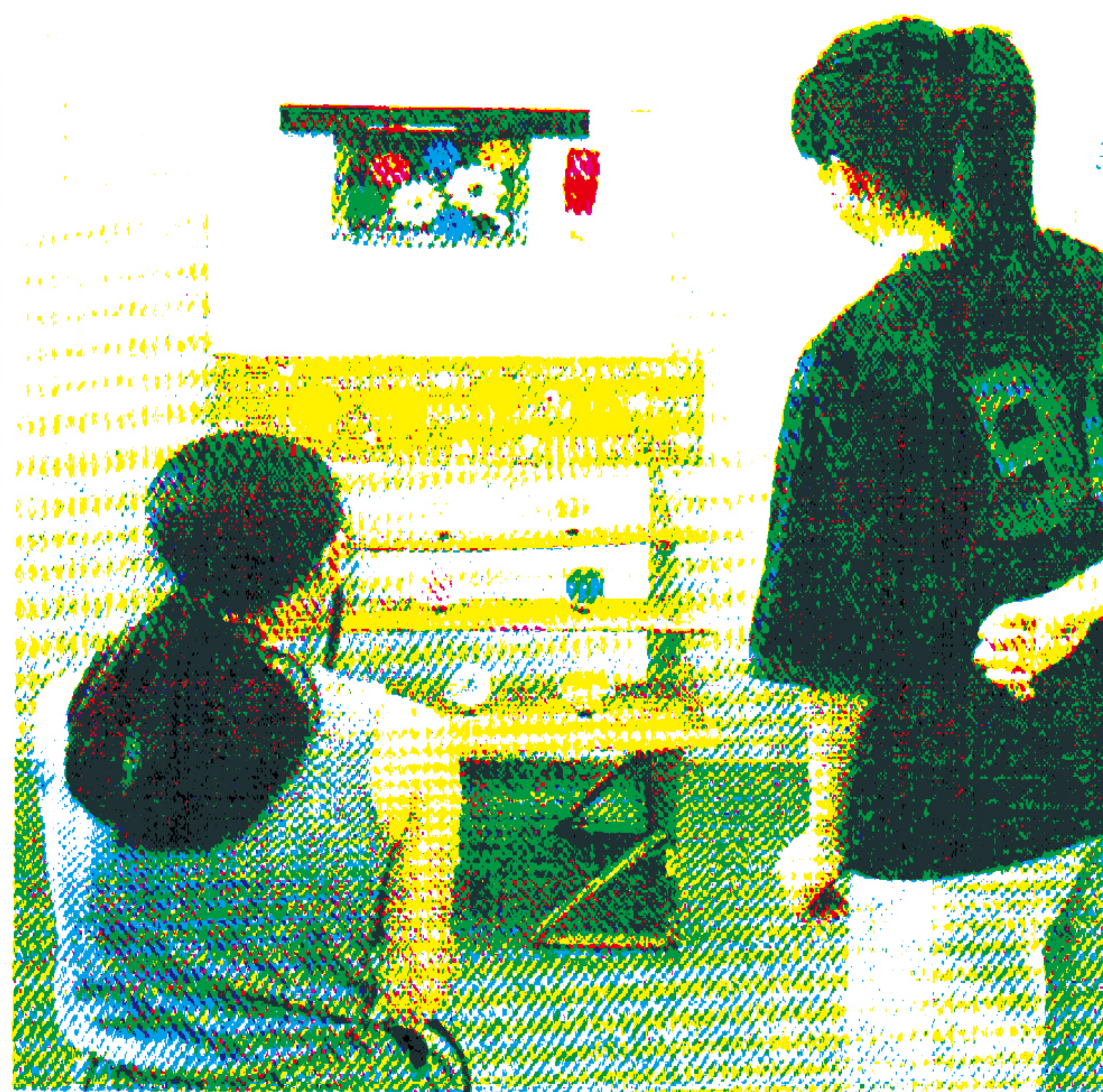
県大に開設「ティーンズベース」

初の手作り夏祭り楽しむ

高知市

人との関わりや学校での教育センターと高知県立大学
集団行動に不安を感じる中 学が運営している「こうち
高生の居場所にと、県心の「ティーンズベース」(高知

市)で25日、利用する子どもたちに開設され、毎週金曜に
もたちが手作り準備した18歳以下の子どもを受け入
初の夏祭りが開かれた。
「こうち」は昨年9月、同大学永国寺キャンパスに開設され、毎週金曜に
学生ボランティアが運営を
サポートし、個々の状況に



夏祭りで射的を楽しむ子どもたち

(高知市永国寺町の高知県立大学永国寺キャンパス)

合わせて勉強や趣味などの活動に取り組んでいる。

夏祭りは、子どもたちが可能な範囲で関わりながら楽しめるイベントを開こうと、初めて企画。日頃の活動で看板のイラストを描いたり、射的や輪投げなどのゲームの道具を作ったりして準備を進めてきた。

25日は温かな雰囲気の中、スーパースクールやボウリングなどのゲームで、思い思いの時間を過ごした。センターの松岡英樹所長(53)は「自分のペースで周囲と関わろうとする子どもたちの姿が見えた。この場を一步を踏み出すきっかけにしてほしい」と話していた。

(横山仁美)